



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2010 推進ニュース

— 介護ウェーブの “Big Wave” をおこそう! —

方針「今後の介護ウェーブの取り組みについて」を具体化し介護改善要求の声を国会に届けよう!

**介護の充実を目指す! 「介護シンポジウム」開催(4月4日) 70名の参加
アピール「ひとりひとりの力を結集して、更なる介護運動を大きなウェーブへ」を確認(福井)**

福井民医連では、4月4日(日)福井市東部にある福井県立図書館で、70名の福祉関係者が集まり「介護の充実を目指す! 介護シンポジウム」を開催しました。今回の介護シンポジウムでは、誰もが必要なサービスを利用できる「介護の社会化」の実現を目指すことや、それを支える介護従事者の生活を守り、生き生きとやり甲斐を持って介護に携わっていける介護社会の充実を目指すことを目的として開催しました。

まず 笑う介護士 袖山先生より「介護の楽しみと介護のこれから」についてご講演頂いた後、福祉学校・居宅ケアマネ・デイケア介護士から「介護の現場から介護の充実や、やり甲斐について交流するシンポジウム」を行いました。



福祉学校教員からは、「介護の仕事はきつい上に賃金が低いというイメージが高校教員や生徒家族に多く、介護をしたくてもちがう仕事に就く子が多い。さらなる介護改善を行って魅力ある介護の仕事をアピールして欲しい」という切実な思いが訴えられ、居宅ケアマネジャーからは、介護困難事例をもとに地域の高齢者の置かれている立場を会場に熱く伝えました。デイケア介護士からは介護の魅力とやりがい、そして介護改善に対する思いが訴えられ、会場からもシンポジストの訴えに対して、今の介護問題や今後の介護改善に向けての課題や思いなどが述べられ交流しました。

講演最後には「ひとりひとりの力を結集して、さらなる介護運動を大きなウェーブへ」との介護アピール宣言があり、参加者からは「介護職の労働改善を行って欲しい」「国のトップが本当の介護の姿を知ってほしい」「介護の仕事にこれからはがんばろうって思った」などの意見があり、元気の出る介護シンポジウムとなりました。

(2010年4月10日 福井民医連介護事業委員会 佐野誠委員長より)



お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp